

この「送付票」は、各小学校から各市町村担当者あるいは代議員へ、応募作品に添えてお送りください。各市町村の応募要項により、学校からの応募数が下記の送付票と異なる場合などは、各市町村で独自のものを使用させていただいて構いませんが、校内応募作品集計表については、必ずご提出ください。

大阪府青少年読書感想文コンクール応募作品送付票

各学校記入用(小学校)

令和 年 月 日

学校名 \_\_\_\_\_ 立 \_\_\_\_\_ 学校 \_\_\_\_\_ 取扱責任者氏名 \_\_\_\_\_

所在地 \_\_\_\_\_ 電話番号 \_\_\_\_\_ ( ) \_\_\_\_\_

以下の通り、各市町村審査会へ本校の代表作品 計 \_\_\_\_\_ 編を送付します。

部	区分	題 名	氏 名	学年	男女
小学校 低学年 の部	自由				
	課題				
小学校 中学年 の部	自由				
	課題				
小学校 高学年 の部	自由				
	課題				

読書感想文コンクール校内応募作品集計表

<以下のデータは全校提出してください>

- ・地区（市町村）コンクール審査（各市町村審査）会へ送付する作品がない場合でも、校内審査の作品数を記入して各市町村審査へ提出してください。
- ・学校代表だけでなく、学校に提出された感想文の総数を部ごとに記入ください。
- ・作品数は概数でも結構です。校内審査の数もコンクール参加数といたします。

部	学校応募作品数		
	自由読書	課題読書	合計
小学校低学年の部			
小学校中学年の部			
小学校高学年の部			
合計			

この「送付票」は、各小学校から各市町村担当者あるいは代議員へ、応募作品に添えてお送りください。各市町村の応募要項により、学校からの応募数が下記の送付票と異なる場合などは、各市町村で独自のものを使用いただいても構いませんが、校内応募作品集計表については、必ずご提出ください。

「大阪府青少年読書感想文コンクール応募作品送付票」記入について

小学校用

平素は、学校図書館教育並びに本協議（研究）会の活動に、ご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて読書感想文の応募につきまして担当者の方には、下記の事柄に充分御注意をいただき、それぞれ校内の代表作品を、部・区分に分類整理して「応募作品送付票」に御記入いただきますようご協力よろしく願いいたします。

\* この「応募作品送付票」は各学校から各市町村審査会に提出するものです。

- (1) 「学校名」「取扱責任者」と「電話番号」の欄は、**かならず記入**してください。
- (2) 「以下の通り、各市町村審査会へ本校の代表作品 計\_\_\_\_\_編を送付します。」の表には、**学校から各市町村審査会に送付する代表作品の合計点数**を記入してください。  
小学校の場合は、低学年・中学年と高学年を合わせた数になります。
- (3) 「部」の欄は、小学校の場合は低学年・中学年・高学年の別です。  
小学校低学年の部は小学校1・2年、小学校中学年の部は小学校3・4年、小学校高学年の部は小学校5・6年です。
- (4) 「区分」の欄は、自由読書（自由に選んだ図書の感想文）であるか、課題図書（主催者の指定した図書の感想文）であるか、の別に記入してください。
- (5) 「題名」の欄は、感想文の題名を記入してください。

\* 「読書感想文コンクール校内応募作品集計表」は大阪府内のコンクールの実態を把握する重要な基礎資料です。全国学校図書館協議会、大阪府教育庁、毎日新聞の新聞発表への報告資料となります。

- (6) 学校代表作品だけでなく、校内でこのコンクールに参加した全部の児童または生徒、応募した全部の作品の、それぞれの総数を記入してください。  
たとえば、ある学年の全学級が応募した場合、また学校内の全学級が応募した場合、それぞれ応募した児童生徒の合計は何名であったか、応募作品の合計は何点であったかを記入することになります。概数でも結構ですので、必ず御記入ください。
- (7) 校内審査の数もコンクール参加数とします。**各市町村審査会への送付の該当作品がない場合でも**、校内審査の作品数を記入して**各市町村審査会**に提出してください。

応募票・送付票などの必要書類は、大阪府学校図書館協議会・全国学校図書館協議会・高等学校図書館研究会の各HPよりダウンロードできます。

学校図書館協議会 <http://opsla.org/>  
全国学校図書館協議会 <http://www.j-sla.or.jp/>  
大阪府高等学校図書館研究会 <http://ohs-lib.org/>